

## 資料4 教室や家庭でのいじめのサイン

### 1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

サイン
嫌なあだ名が聞こえる。 席替えなどで近くの席になることを嫌がったり、周りから離されたりする。 何か起こると特定の児童生徒の名前が出る。 筆記用具等の貸し借りが多い。 壁などにいたずらや落書きがある。 机や椅子、ロッカー等が乱雑になっている。

### 2 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。児童生徒の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えておくことが大切である。

サイン
イライラしたり、言動が激しくなったりする。 学校や友達のことを話さなくなる。 友達や学級の不平・不満を口にするが多くなる。 朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。 電話に出たがらなかったり、友達からの誘いを断ったりする。 受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。 不審な電話やメールがある。 遊ぶ友達が急に変わる。 部屋に閉じこもったり、家から出なくなったりする。 表情がさえず、時折涙を流す。 転校したい、生まれ変わりたいなどの言葉を言う。
理由のはっきりしない衣服の汚れがある。 理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。 登校時刻になると体調不良（腹痛、頭痛、下痢、原因不明の発熱等）を訴える。 食欲不振・不眠を訴える。
学習時間が減る。 成績が下がる。
持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりしている。 自転車がよくパンクしたり、自転車の鍵がなくなったりする。 家庭の品物や金銭、学用品等がなくなる。 大きな額の金銭を欲しがる。